



第五次大竹市総合計画

前期基本計画に示す役割分担 No.1

問い合わせ 企画財政課 ☎ 2125



大竹を
愛する人づくり

地域を担う
人づくり

目指すまちの姿

地域のつながりを大切にし、人の温
かさやエネルギーを感じるまち

大竹で成長する全ての過程で「大
竹を愛する気持ち」を持つてもら
たい。そんな人づくり（教育）をし
ていきます。

市民が担うこと

☆興味（関心）を持とう

☆伝えよう

具体的にはこんな感じ

「わがまちプラン」の基本理念には、「これからまちづくりは、互いの役割を明確にしてみんなでつくりあげる」という記載があります。また、前期基本計画には、市民一人一人が「自分たちのまちは自分たちでつくらう」という意識を持つきっかけとなる行動事例として「市民が担うこと」を掲載しています。

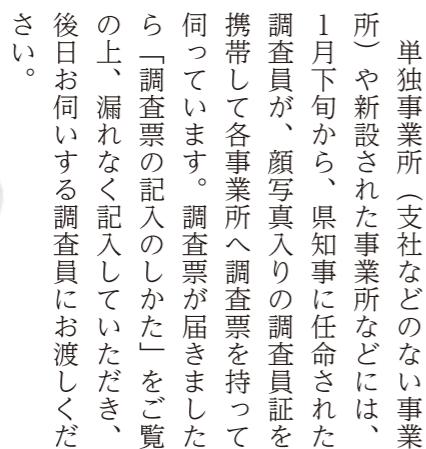
これは、みんなでよいまちを作っていくために、あなたに期待する行動パターンです。生活中でちょっと気かけるだけでできることがたくさんあります。基礎となる理念をしっかりと理解して、多くの行動を実行に移すことで、一緒によいまちをつくっていきましょう。

問い合わせ 企画財政課 ☎ 2124



事業者の皆さんへ

経済センサス活動調査 調査票の記入はお済みですか



問い合わせ 企画財政課 ☎ 2124

2月1日を調査期日として、平成24年経済センサス活動調査を行っています。この調査は、全国のすべての事業所および企業を対象に、経済活動を調査し、産業構造を包括的に明らかにすることを目的としています。

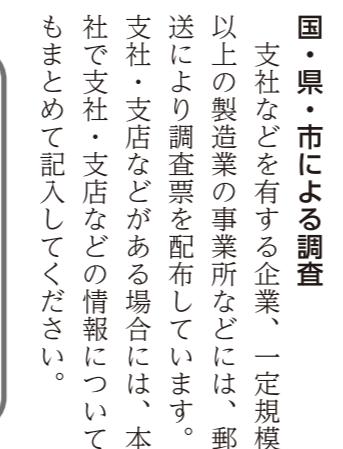
対象となる事業所

すべての事業所・企業が対象となります。

調査員による調査

単独事業所（支社などのない事業所）や新設された事業所などには、1月下旬から、県知事に任命された

調査員が、顔写真入りの調査員証を携帯して各事業所へ調査票を持っています。調査票が届きましたら「調査票の記入のしかた」をご覧の上、漏れなく記入していただき、後日お伺いする調査員にお渡しください。



支社などを有する企業、一定規模以上の製造業の事業所などには、郵送により調査票を配布しています。支社・支店などがある場合には、本社で支社・支店などの情報についてもまとめて記入してください。



調査結果の利用

調査結果は、次のようなことに利用されます。

○ 国内総生産(GDP)、都道府県民所得などの推計
○ 地方消費税の都道府県や市町村への交付
○ 地域の産業振興や商店街活性化のための施策
○ 工業団地開発計画・企業誘致施策のための基礎資料
○ 過疎地域自立促進計画策定のための基礎資料
○ 温室効果ガス排出量の算定
○ 工業用水の需給計画、下水道計画策定のための基礎資料
○ 各種補助金を交付するための基礎資料
○ 中心市街地活性化基本計画の施策

この調査は、統計法に基づいて実施される国の重要な調査です。お答えいただいた内容を、調査員をはじめとする調査関係者がほかに漏らしたり、統計以外の目的に使用したりすることは法律で禁止されていますので、安心してご記入ください。



「大竹市民の幸せ感に関するアンケート」結果発表 No.4

問い合わせ 企画財政課 ☎ 2125

最終回

アンケート実施期間	有効回答数
平成23年7月15日～8月5日	316件

今回は、自由記述で回答してもらった、「普段の生活の中で心配に思っていること」と、「どのような時に幸せを感じるか」について、回答の多かったものを紹介します。

普段の生活の中で心配に思っていること

- 自分の老後の生活（年金・介護など）や健康
- 災害が発生したとき
- 市の人口減少によるまちの活力低下
- 自分や家族の健康・医療
- 災害が発生したとき
- 家族団らん
- 自分の老後の生活（年金・介護など）や健康
- 災害が発生したとき
- 市の人口減少によるまちの活力低下
- 自分や家族の健康・医療
- 災害が発生したとき
- 家族団らん

今後は、このささやかな幸せをいつも感じてもらうことができるよう、よいまち「住みたい・住んでよかったと感じるまち」の実現に向けて、アンケート結果から見えてくこと

このように、市民の皆さんのが普段感じる幸せについては、大部分が「良好な家族関係」や、「自分や家族の健康な生活」といったような、決して特別ではない、ささやかなものであることが分かりました。

また、モニター制度（99人登録）もよう、よいまち「住みたい・住んでよかったと感じるまち」の実現に向けて、アンケート結果から見えてくる行政課題の解決に取り組み、市における暮らしの魅力を高めます。

今後は、このささやかな幸せをいつも感じてもらうことができるよう、よいまち「住みたい・住んでよかったと感じるまち」の実現に向けて、アンケート結果から見えてくる行政課題の解決に取り組み、市における暮らしの魅力を高めます。

認しながら、第五次大竹市総合計画「わがまちプラン」を推進していくままで実施し、幸せ感を毎年数値的に確実に届いた場合は、ぜひとも回答にご協力いただきますよう、よろしくお願いします。

- 家族の笑顔
- 子どもの笑顔
- 毎日健康に生活していること
- 友人との会話など、人との普段のコミュニケーションが順調であること
- 子どもの健やかな成長
- 感じる幸せについては、大部分が「良好な家族関係」や、「自分や家族の健康な生活」といったような、決して特別ではない、ささやかなものであることが分かりました。
- 日々、平穡に暮らしていくこと
- 友人との会話など、人との普段のコミュニケーションが順調であること
- 子どもの健やかな成長
- 每日健康に生活していること
- 友人との会話など、人との普段のコミュニケーションが順調であること
- 子どもの健やかな成長
- 每日健康に生活していること
- 友人との会話など、人との普段のコミュニケーションが順調であること
- 子どもの健やかな成長
- 每日健康に生活していること
- 友人との会話など、人との普段のコミュニケーションが順調であること
- 子どもの健やかな成長

この調査は、統計法に基づいて実施される国の重要な調査です。お答えいただいた内容を、調査員をはじめとする調査関係者がほかに漏らしたり、統計以外の目的に使用したりすることは法律で禁止されていますので、安心してご記入ください。